

タイトル「**2024年度大学院スポーツ科学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院スポーツ科学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー			
科目名	特別研究Ⅱ		
担当教員	布袋屋 浩		
対象学年	2年	開講学期	通年
曜日・時限	土 2		
講義室	1006	単位区分	必
授業形態	演習	単位数	4
科目大分類			
科目中分類			
科目小分類			
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1. 多文化、異文化を理解し、グローバル化する知識基盤社会の一員、スポーツに関わる一員として自らの意見を表現することができる。 DP2. 知識基盤社会の構成員として自らの専門における研究能力のみならず、確かな教養と高い倫理感を持ち、論理的な思考力を有し、スポーツにおける競技スポーツの位置づけ及び意味に対して自らの意見を説明できる。 DP3. スポーツに携わる中で、自らが発見した問題や直面した問題に対し、専門的な知識・技能を用いて主体的にかつ協働して体系的な解決策を見だし、それを遂行することができる。 DP4. これまでに修得した知識及び高い倫理観の下、生涯にわたりスポーツ分野において指導的な立場から知識基盤社会をリードすることができる。		
教員の実務経験	1990年より整形外科医師として診療に携わりながら、1998年に日本整形外科学会認定スポーツ医を、2000年には日本体育協会（現日本スポーツ協会）認定スポーツ医の資格を取得し、野球、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、アメリカンフットボール等、多種多様な競技種目における、プロ、社会人および大学競技スポーツ部のチームドクターを歴任してきました。また2000年から日本ゴルフツアー機構指定医師として多数のトッププロゴルファーのスポーツ傷害管理や公傷制度の認定を担当しており、2017年からは日本大学アスリートサポートシステムのメディカル部門においてスポーツドクターとして多くの学生アスリートのケアも行っています。このような多くのスポーツフィールドや医療現場での様々な実務経験をもとに、教科書や文献を読むだけでは得られない知識や体験談を交えながら、競技スポーツおよびスポーツ医科学的分野に関する修士論文作成に向けて指導していきます。（全回）		
成績ターゲット区分			
科目概要・キーワード	本科目では、指導教員のもと、特別研究Ⅰで立案した研究計画を踏まえ、自らの研究を遂行するために行った予備実験・予備調査などを経て決定した研究テーマに基づいて、実験・調査研究等を行い、指導教員や受講生と討論を重ねながら、より専門的にデータ収集・分析等の課題に取り組み、研究結果の途中経過を中間報告を行う。さらに中間報告から得られた知見、示唆等を踏まえ、研究結果を再検討した上で修士論文としてまとめる。 具体的には、修士論文完成に向けスポーツ医科学に関するスポーツ科学研究を遂行するため実験・調査研究等から得られたデータや分析結果等を通じた研究指導を行う。 キーワード：修士論文、スポーツ医科学		
授業の趣旨	■副題 スポーツ医科学に関する高度な研究を論文化する ■授業の目的 修士論文の完成を念頭においた上で、得られたデータの分析、考察、論文の執筆といったプロセスを着実に進め、論文を完成させられる能力を身につけることを目的としています。 ■授業のポイント 特別研究Ⅰやこれまでに学習した研究方法を用いて量的・質的データを収集し、スポーツ医科学に関する仮説の生成や検証を行い、その成果を修士論文という形にまとめます。		
総合到達目標	■スポーツ科学研究のこれまでに学修した内容を踏まえて研究方法を用いて計画の立案から実践まで行い、その成果を修士論文としてまとめる能力を身につける。 ・特別研究Ⅰで立案した研究計画に基づいて研究を実践することができる。 ・収集されたデータをもとに、スポーツ科学に関する仮説を検証することができる。 ・研究内容について発表を行い、討議を踏まえて再吟味し、修士論文としてまとめることができる。		
成績評価方法	■授業参加度（10％）：適用DP-1 （評価の観点）他者の発表に関しでの肯定的、批判的な内容を含む講評をリアクションペーパーや質疑応答の態度・行動で評価します。（フィードバックの方法）授業内での講評を行います。 ■定例プレゼンテーション（10％）：適用DP-2 （評価の観点）自身の研究実践経過および結果を定例的に発表し、その内容について評価を行います。（フィードバックの方法）各発表後に講評を行います。 ■最終プレゼンテーション（30％）：適用DP-3 （評価の観点）作成した修士論文のプレゼンテーションの内容について評価を行います。（フィードバックの方法）各発表後に講評を行います。 ■論文（50％）：適用DP-4 （評価の観点）作成した論文の内容について評価を行います。（フィードバックの方法）論文提出後、個別に面談を行います。		
履修条件	基本科目のスポーツ科学総論1、スポーツ科学総論2、スポーツ科学研究法、スポーツ医学特論及び研究指導科目の特別研究Ⅰの単位修得後の履修、又は並行して履修していることが望ましい。		

履修上の注意点	初回ガイダンスにて、授業の進め方（オンライン授業時の受講方法）や、欠席（欠席届）時の代替課題、受講ポリシー、成績評価の詳細などについて説明します。授業を円滑に進めるために、それらをよく理解した上で履修してください。 不明な点は担当教員に連絡し理解してから履修してください。			
授業内容	回	内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、特別研究Ⅱで学習する事項を確認し、授業の進め方や評価の観点を理解する。それらの内容について説明できるようにする（DP-1, DP-2）。 ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認する。不明点があれば質問できるように準備を行う。 ④復習（120分） ガイダンスによって説明された内容を整理し、特別研究の展望を見据える。	16	①授業テーマ 分析結果の考察（１）：個別データの高度な分析と考察 ②授業概要 これまでのデータについて高度な分析を実施し、その結果の解釈を考察する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 中間発表での議論に基づき、これまでに得られたデータの分析方法や分析の方向性について確認しておく。 ④復習（120分） 高度なデータ分析の結果と考察した内容を整理しておく。
	2	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（１）：実施とデータ収集 ① ②授業概要 研究計画に基づき本実験・本調査を実施し、データを収集する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 本実験・本調査の手順を整理し、準備物の確認をしておく。 ④復習（120分） 本実験・本調査実施時の振り返りを行い、修正すべき点について整理しておく。	17	①授業テーマ 分析結果の考察（２）：個別データのより高度な分析と考察 ②授業概要 これまでのデータについて再確認した上でより高度な分析や統計解析を実施し、その結果の解釈を考察する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） データのより高度な分析や追加分析の必要性を確認し、その方法について検討しておく。 ④復習（120分） 実施した高度な分析や統計解析の結果と解釈について考察し、整理しておく。
	3	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（２）：実施とデータ収集 ② ②授業概要 研究計画に基づき本実験・本調査を実施し、データを収集する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 本実験・本調査の手順を整理し、準備物の確認をしておく。 ④復習（120分） 本実験・本調査実施時の振り返りを行い、修正すべき点について整理しておく。	18	①授業テーマ 分析結果の考察（３）：個別データのさらに高度な分析と考察 ②授業概要 これまでのデータについて精査しさらに高度な分析や統計解析を実施し、その結果の解釈を考察する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 高度なデータ分析や統計解析の結果を解釈するために必要な文献を確認しておく。 ④復習（120分） 実施した高度な分析や統計解析の結果を考察した内容を整理しておく。
	4	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（３）：実施とデータ収集 ③ ②授業概要 研究計画に基づき本実験・本調査を実施し、データを収集する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 本実験・本調査の手順を整理し、準備物の確認をしておく。 ④復習（120分） 本実験・本調査実施時の振り返りを行い、修正すべき点について整理しておく。	19	①授業テーマ 分析結果の考察（４）：データ全般の総合的な分析と考察 ① ②授業概要 データ全般について総合的な分析や統計解析を実施し、その結果について指導教員と討議し考察する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） データの総合的な分析や統計解析の結果を解釈するために必要な文献を確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議した内容を振り返り、結果の示し方や考察について整理しておく。
	5	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（４）：実施とデータ収集 ④ ②授業概要 研究計画に基づき本実験・本調査を実施し、データを収集する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） 本実験・本調査の手順を整理し、準備物の確認をしておく。 ④復習（120分） 本実験・本調査実施時の振り返りを行い、修正すべき点について整理しておく。	20	①授業テーマ 分析結果の考察（５）：データ全般の総合的な分析と考察 ② ②授業概要 データ全般について総合的な分析や統計解析を実施し、その結果について指導教員と討議し考察する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） データの総合的な分析や統計解析の結果を解釈するために必要な文献を確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議した内容を振り返り、結果の示し方や考察について整理しておく。
	6	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（５）：データの整理とチェック① ②授業概要 本実験・本調査で得られたデータを整理し、確認する（DP-1, DP-2, DP-3）。 ③予習（120分） データ整理の方法、解析方法等について確認しておく。 ④復習（120分） データを確認し、修正すべき点について整理しておく。	21	①授業テーマ 論文の執筆（１）：問題（緒言）と目的設定の部分について ②授業概要 問題（緒言）と目的設定の部分について、論文を執筆する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備しておく。 ④復習（120分） 執筆した論文の内容を整理しておく。
	7	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（６）：データの整理とチェック② ②授業概要 本実験・本調査で得られたデータを整理し、再度確認した	22	①授業テーマ 論文の執筆（２）：先行研究調査と研究方法の部分について ②授業概要 先行研究調査と研究方法の部分について、論文を執筆する

	上でディスカッションする（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） データ整理の方法、解析方法等について確認しておく。 ④復習（120分） データを確認し、追加データの必要性の有無について検討しておく。		（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、実際に行った研究の手順を確認しておく。 ④復習（120分） 執筆した論文の内容を整理しておく。
8	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（7）：追加データ収集① ②授業概要 本実験・本調査で得られたデータを再検討し、必要に応じて追加データを収集する（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） これまでに収集したデータを確認し、追加すべきデータを確認しておく。 ④復習（120分） 収集した追加データを整理しておく。	23	①授業テーマ 論文の執筆（3）：データの解析と結果部分について ②授業概要 データの解析と結果部分について、論文を執筆する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、解析したデータと結果を確認しておく。 ④復習（120分） 執筆した論文の内容を整理しておく。
9	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（8）：追加データ収集② ②授業概要 本実験・本調査で得られたデータを再検討し、必要に応じて追加データを収集する（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） これまでに収集したデータを確認し、追加すべきデータを確認しておく。 ④復習（120分） 収集した追加データを整理しておく。	24	①授業テーマ 論文の執筆（4）：結果部分を踏まえた考察部分について ②授業概要 結果部分を踏まえた考察部分について、論文を執筆する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、結果とその解釈について考察した内容を確認しておく。 ④復習（120分） 執筆した論文の内容を整理しておく。
10	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（9）：追加データの整理とチェック① ②授業概要 収集した追加データを整理し、全データと合わせて自身の研究課題を明らかにするためのデータに不足がないか確認する（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） 全データと合わせて、追加データの整理の方法について確認しておく。 ④復習（120分） 追加データも含め、本実験・本調査で得られた全データを整理しておく。	25	①授業テーマ 論文の執筆（5）：結論部分について ②授業概要 結論部分について、論文を執筆する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、結果と考察した内容について確認しておく。 ④復習（120分） 執筆した論文の内容を整理しておく。
11	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（10）：データの総合的な整理① ②授業概要 本実験・本調査で得られた全データを整理し、指導教員と討議し分析に向けた総合的なデータ整理を行う（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） データ整理の方法、分析方法について確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議したデータ整理の方法を確認しておく。	26	①授業テーマ 論文の執筆（6）：論文推敲① ②授業概要 一通り執筆した論文について、指導教員との討議を通して推敲する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、これまでに執筆した論文を確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議した上で推敲した内容を整理し、論文を修正しておく。
12	①授業テーマ 研究計画の実施とデータの収集（11）：データの総合的な整理② ②授業概要 本実験・本調査で得られた全データを整理し、指導教員と討議し分析に向けた総合的なデータ整理を行う（DP-1、DP-2、DP-3）。 ③予習（120分） データ整理の方法、分析方法について確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議したデータ整理の方法を確認しておく。	27	①授業テーマ 論文の執筆（7）：論文推敲② ②授業概要 執筆した論文について、指導教員との討議を通して再度推敲する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、修正した論文を確認しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議した上で推敲した内容を整理し、論文を修正しておく。
13	①授業テーマ 分析結果の整理（1）：個別データの初期的な分析と考察① ②授業概要 整理したデータについて初期的な分析を実施し、その結果の解釈について考察する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 初期的な分析の方法について確認しておく。 ④復習（120分） データ分析の結果に基づき考察した内容を整理し、まとめる。	28	①授業テーマ 論文の執筆（8）：論文推敲③ ②授業概要 執筆した論文について、指導教員との討議を繰り返し再度推敲する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 論文執筆に必要な文献を準備し、修正した論文を確認しておく。 ④復習（120分） 推敲した論文を整理し、論文提出に必要な手順を確認した上で提出の準備を行う。
14	①授業テーマ 分析結果の整理（2）：個別データの初期的な分析と考察② ②授業概要 整理したデータについて初期的な分析を実施し、その結果の解釈について指導教員と討議し考察する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 整理したデータを再度確認し、初期的な分析の方法について検討しておく。 ④復習（120分）	29	①授業テーマ まとめ（1）：完成された論文のプレゼンテーションとコメント ②授業概要 完成した論文の最終発表を実施し、その内容について討議する（DP-1、DP-2、DP-3、DP-4）。 ③予習（120分） 発表方法を確認し、発表資料の準備をしておく。 ④復習（120分） 発表時に指摘された内容や討議の内容を整理し、論文や発表資料に反映しておく。

		データ分析の結果と考察について指導教員と討議した内容を整理しておく。		
	15	①授業テーマ 中間まとめ：研究計画の進捗状況プレゼンテーションとコメント ②授業概要 これまでに得られたデータに基づき研究の進捗状況について発表し、指導教員と討議する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） これまでの内容を整理し、発表資料を準備しておく。 ④復習（120分） 指導教員と討議した内容を振り返り、中間発表に向けて発表資料の準備をしておく。	30	①授業テーマ まとめ（2）：完成された論文の再プレゼンテーション ②授業概要 完成した論文の最終発表を再度実施し、その内容について討議する（DP-1, DP-2, DP-3, DP-4）。 ③予習（120分） 前回の内容を踏まえて修正した論文や発表資料を準備しておく。 ④復習（120分） 発表時に指摘された内容や討議の内容を再度整理しておく。
関連科目	スポーツ科学総論 1、スポーツ科学総論 2、スポーツ科学研究法、スポーツ医学特論			
教科書	開講時以降に適宜指示する。			
参考書・参考URL	開講時以降に適宜指示する。			
連絡先・オフィスアワー	開講時以降に適宜指示する。			
研究比率				